

○現行制度の改善又は拡充を求めるもの（拡充を求めるもの）

区分	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 再提案（・・・第 回総会； 市）			
種類	<input checked="" type="checkbox"/> 現行制度の改善又は <u>拡充</u> を求めるもの <input type="checkbox"/> 新たな施策の要望又は提案を求めるもの <input type="checkbox"/> 特に市町村への財政支援策等を求めるもの <input type="checkbox"/> その他（ ）		分野	<input type="checkbox"/> 総務文教 <input checked="" type="checkbox"/> 社会環境 <input type="checkbox"/> 経済 <input type="checkbox"/> 建設
要望先	<input checked="" type="checkbox"/> 国	担当省庁	農林水産省	
	<input type="checkbox"/> 県	担当部局		
	<input type="checkbox"/> その他	名称		
件名	12 農業集落排水機能強化事業にかかる交付金予算の拡充について			
提案市	飯田市			
提案要旨	農業集落排水処理施設の機能強化事業にかかる交付金予算枠の拡充を国に対して要望する。			
提案理由	<p>県内の農業集落排水処理施設については、農村・中山間地域の生活基盤として重要なものとなっているが、供用開始から20年以上が経過する施設が増加し、今後施設の改修（機能強化）の需要が急速に高まることが見込まれる。適切な時期に機能強化事業を実施するため、既存の農山漁村地域整備交付金を含めた交付金事業の予算枠拡充を要望する。</p>			
現況及び課題等	<p>長野県では、昭和52年度から農村生活環境の改善を図り、公共用水域の水質保全に寄与するため、農村集落におけるし尿、生活雑排水等の汚水処理を目的として農業集落排水施設整備に着手し、平成26年度末時点では県内の事業実施自治体は56市町村（16市、40町村）、275地区（市144地区、町村131地区）であり、総事業費は3,530億円余となっている。</p> <p>県内市町村の処理施設の多くは整備されてから20年以上が経過し、機械の経年劣化や処理槽の腐食等による老朽化が顕著となり、処理施設の改修（機能強化）が課題となっている。本事業に対しては、平成28年度に当市も含めて県内で6か所の機能強化事業（ハード）要望に対し、新規採択は3地区、継続地区1地区で割当額は4地区（事業費約2.0億円）となっている。その中でも3地区は、来年度と分割実施計画とせざるを得ない状況となっている。</p> <p>当市では、今後5年間で本事業で3か所の処理施設の改修計画をしており、県内でも今後は多くの市町村で要望が出ることが予想される。</p> <p>一方、国の交付金予算額は横ばいであるため、事業の採択の見通しがたたない状況にある。今後、同様な状況が続くと、事業の先送り、あるいは採択されたとしても事業費が確保できず、事業期間の長期化・事業費の増加が懸念される。そのことにより別の処理施設で適切な時期に機能強化が図られず、処理施設の腐食等による劣化が進み、改修事業費が一層増大することが懸念されるとともに、最終的には放流水の適切な水質基準が確保できなくなることが危惧される。</p>			
法令関係	浄化槽法、水質汚濁防止法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律 農山漁村地域整備交付金実施要綱			